

## 農業経営基盤の強化のための効率的かつ安定的な経営体について

1. 飯豊町の農用地面積 田 2,080ha 畑 260ha 計 2,340ha  
(山形農林水産統計年報 H23~24)
2. 農地法、基盤強化法による現在の受委託面積 460ha (H26.7実績)
3. 作業受託面積 158ha (H26.7実績)
4. 類型毎の目標

分類	地 形	営農累計	経 営 規 模	目 標 戸 数	予 定 面 積	現 在 の 耕 作 規 模	集 積 予 定 面 積
	平坦・中山間部	水稲+大豆+作業受託	18.00ha	45戸	810.0ha	437.1ha	372.9ha
		水稲+畜産(肥育)	6.00ha	40戸	240.0ha	197.8ha	42.2ha
		水稲+畜産(酪農)	8.10ha	6戸	48.6ha	28.2ha	20.4ha
		水稲+畜産(繁殖)	5.00ha	15戸	75.0ha	35.5ha	39.5ha
		水稲+露地野菜	5.00ha	46戸	230.0ha	195.0ha	35.0ha
		水稲+施設野菜	6.00ha	8戸	48.0ha	18.1ha	29.9ha
		水稲+施設花卉	4.30ha	8戸	34.4ha	31.1ha	3.3ha
	山間部	水稲+山菜	8.70ha	5戸	43.5ha	31.6ha	11.9ha
		水稲+野菜(ハク)山菜+畜産(繁殖)	5.80ha	5戸	29.0ha	16.2ha	12.8ha
	組織経営体	水稲+大豆+作業受託	50.00ha	5戸	250.0ha	116.8ha	133.2ha
XI		酪農	25.00ha	2戸	50.0ha	57.8ha	0ha
		合 計		180戸	1,858.5ha	1,165.2ha	701.1ha

平成36年度の農用地面積を 2,065 ha とする  
シェア 1,858ha / 2,065ha = 90%

## 年間農業所得について

他産業従事者の勤労所得と生涯所得に遜色ない水準の所得として、基本構想の専従的農業従事者1人当たりの目標年間農業所得を400万円程度として設定する。

尚、新たに農業経営を営もうとする青年等は、農業経営開始から5年後には、目標年間所得の5割程度として設定する。

## 年間労働時間について

国においては、勤労者の労働時間を1,800時間を目標に労働時間の短縮をはかっているが、農業の特殊性を考え基本構想の目標年間総労働時間を  
週労働時間38時間×50週の1,900時間とする。